

また海外においては、韓国アサヒブリテック(株)を拡張し、エレクトロニクス事業の拡大とデンタル事業への進出のため、現地工場を建設します。

3. 環境保全事業分野の拡大とM&Aの継続

ジャパンウェイスト(株)は、買収やアライアンスを継続して推進することによって、取り扱うことができる廃棄物品目を増やし、顧客の視点に立ったサービスの充実を図ります。

4. 効率的な事業運営およびヘッジ機能強化による利益の安定

設備投資の重点分野への絞り込み、人材配置・活用効率の向上、全経費の見直しによるコストダウン推進等により、安定した利益を確保します。また金属価格変動に適切に対処すべくリスクをヘッジします。

5. トータルな企業価値の向上

株主・従業員・地域社会・取引先等すべてのステークホルダーとの均衡ある関係を重視して社会的責任を果たし、トータルな企業価値の向上を図ります。

6. 経営目標

今次中期経営計画においては「V11 ～変革と創造を進めよう～」をスローガンとして、「V字型」の業績回復を目指します。最終年度である2011年度（2012年3月期）におけるアサヒホールディングスの経営目標は次の通りです。

- ・連結売上高 1,000億円
- ・連結営業利益 70億円
- ・株主資本配当率 5%

*株主資本配当率（DOE）＝株主資本利益率（ROE）×配当性向

(1)貴金属・希少金属の設定価格（1グラム当たり）は次の通り。

金：3,000円、銀：40円、パラジウム：650円、プラチナ：3,300円、インジウム：35円

(2)今後の新規M&Aの業績への影響を考慮していません。

(3)当社の将来にかかわる計画や目標の記載は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、以下に例示する要因により異なる結果になることがあります。

- ・景気変動や急激な技術革新によるリサイクル対象の貴金属・希少金属の需要構造変化
- ・貴金属相場、為替相場の大幅な変動による貴金属・希少金属の価格変化
- ・環境関連の法規制や地域社会における住民関係等での不測の変化

以上